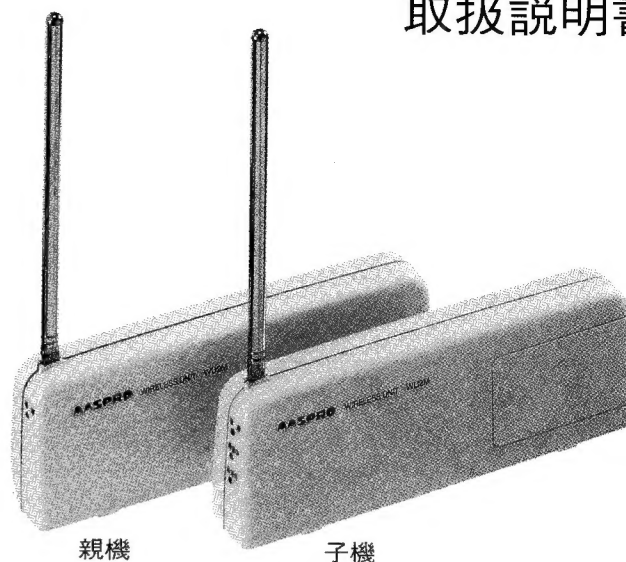
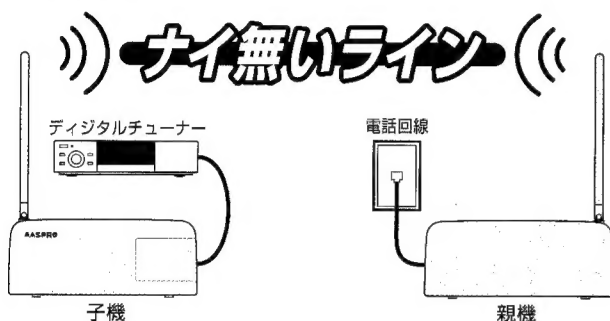


ワイヤレスユニット (電話回線用)

取扱説明書



ワイヤレスで電話回線とデジタルチューナーが接続できる通信ユニットです。
BS デジタルチューナー、CS デジタルチューナーの近くに電話用モジュラーコンセントが無いときに便利です。



使いやすい機能

コンパクト設計

親機・子機とも幅 185mm, 厚さ 34mm と非常に小形ですから, わずかなすき間に, らくらく設置できます。

接続可能チューナー

● BS デジタルチューナー

メーカー	型式
マスプロ電工	BDT300, BDT500
三洋	TU-DT1
シャープ	TU-HD1
ソニー	DST-BX100
東芝	TT-D2000
日本アンテナ	BST-HD1
パイオニア	SH-DT1
日立	BS-DH2000
ビクター	TU-BSD1
松下	TU-BHD100
三菱	UT-HX1
八木アンテナ(日立国際電気)	BDT10
DXアンテナ	DIR-200

簡易電話機能

子機のイヤホンマイク端子に, 携帯電話用のイヤホンマイクを接続すると, 電話機として使用できますから, 電話回線がない場所で発信専用の電話としても使用できます。(着信機能はありません)

● CS デジタルチューナー

メーカー	型式
マスプロ電工	CDT22SP, CDT200SP CDT210SP, CDT500P CDT520P, CDT550JP CDT560SP, CDT570SP
アイワ	SU-CS7
シャープ	TU-DS30
ソニー	DST-SD5
東芝	CSR-P1, CSR-P2, CSR-A2 CSR-A3, CSR-B3, CSR-B4
日本アンテナ	CST-P3
日立	CS-SP80
松下	TU-DSR46
八木アンテナ(日立国際電気)	CTPJ10, CTPJ30
DXアンテナ	DIR20, DIR40

上記の BS デジタルチューナー, CS デジタルチューナーは, 当社の標準的な環境で接続確認をしたものです。(2001 年 4 月 1 日現在)

- ご使用の前に, この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは, 保存してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みください。

絵表示について

この『安全上のご注意』と『取扱説明書』には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は、次の通りです。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は、注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。
図の中に注意内容（左図の場合、警告または注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為を示しています。
図の中や近くに禁止内容（左図の場合、分解禁止）が描かれています。

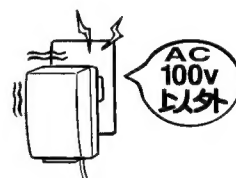


● 記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に指示内容（左図の場合、ACプラグをACコンセントから抜く）が描かれています。

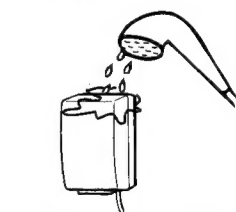


警告

- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



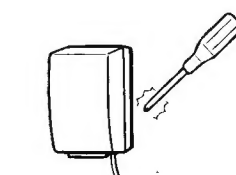
- 本器およびACアダプターを、風呂場・シャワー室で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 本器およびACアダプターに水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。ACアダプターの上に、薬品や水の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。

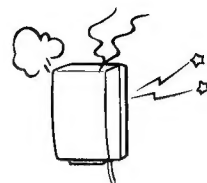


- 本器およびACアダプターのカバーを外したり、改造をしたりしないでください。また、ACアダプターの内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



警告

- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、異常がなくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。



- 雷が鳴出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



注意

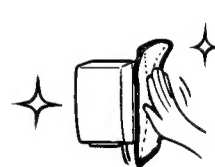
- 医療機器の近くで使用しないでください。本機の発する電磁波が、医療機器に影響を与えることがあります。医療機器の近くで本機を使用する場合、必ず医師の使用許可を受けてください。



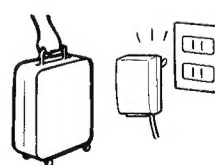
- 濡れた手で、ACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてからおこなってください。感電の原因となることがあります。



- 旅行などで、長期間使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



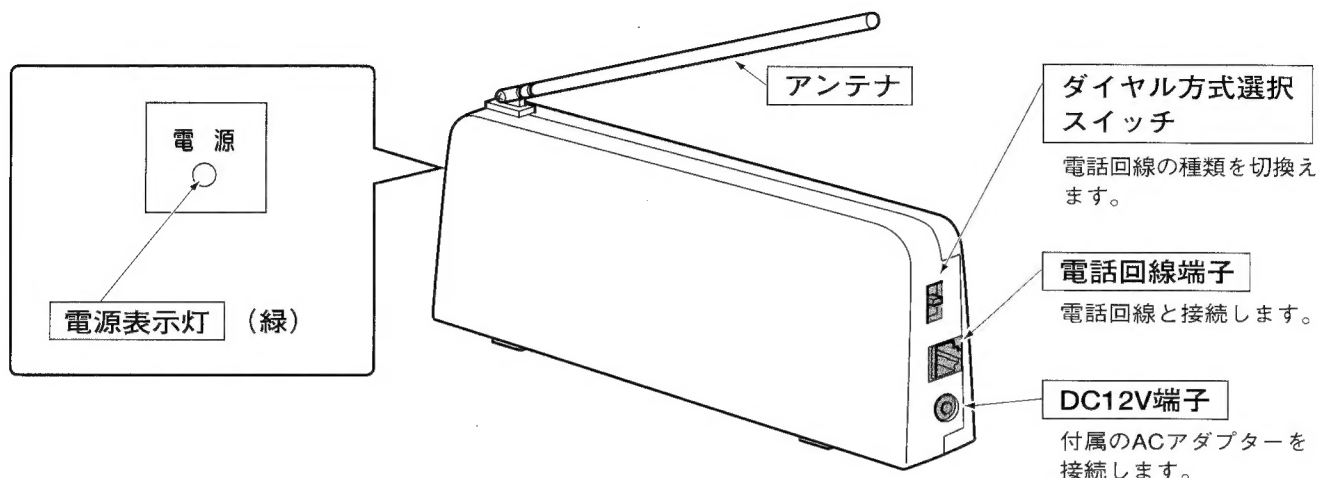
- ACアダプターのACプラグは、ACコンセントに根元まで、しっかりと差し込んでください。すき間があると、ゴミがたまり、火災の原因となることがあります。また、ACアダプターは、定期的にACコンセントから抜いて、ACプラグを掃除してください。



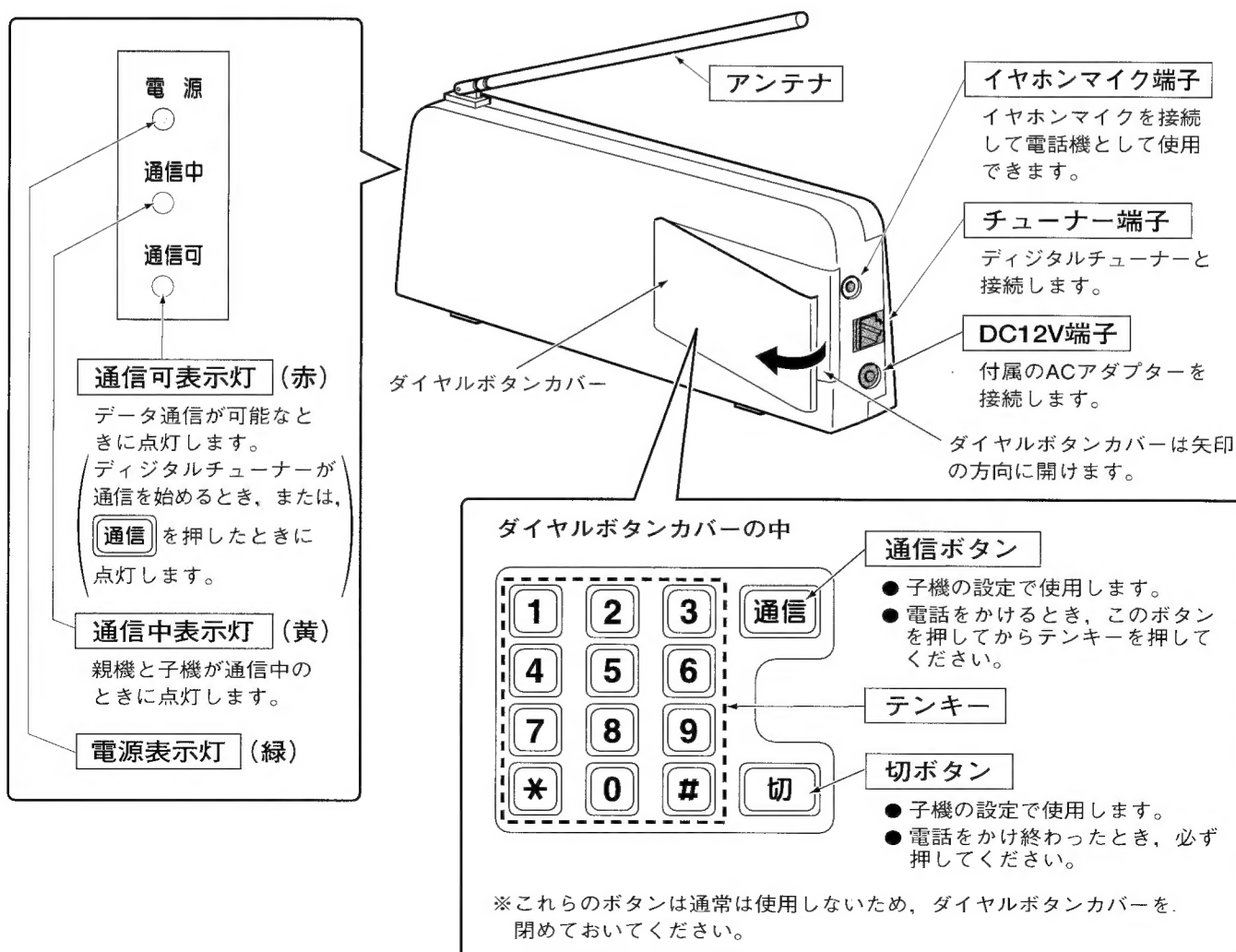
各部の名称と機能

親機と子機の形は似ています。底面に張ってあるラベル（型式名の後）または表示灯の数（親機：1個、子機：3個）で区別してください。

親機 モジュラーコンセントに接続します。



子機 BSデジタルチューナー、CSデジタルチューナーに接続します。



親機の設定

① モジュラーコンセントと接続する。

- モジュラーコンセントに、デジタルチューナーに付属のモジュラー分配器を接続します。
- 付属のモジュラーコードで親機の「電話回線端子」とモジュラー分配器を接続します。

② ダイヤル方式選択スイッチを切替える。

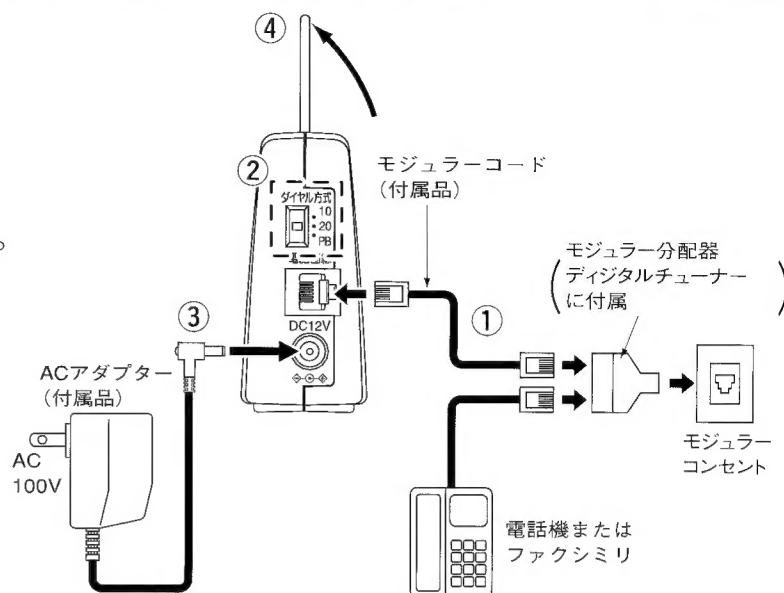
- 電話機のダイヤルボタンを押したとき、
 - 「ピポパ…」という音がするときはトーン。(PB)
 - 「カタカタ…」という音がするときはパルス。(10または20)

(パルスは、まず 20 (PPS) に設定して、接続できないときは、10 (PPS) に切替えてください。)

③ ACアダプターを接続する。

- 「DC12V端子」に、付属のACアダプターを接続します。
- 「電源表示灯」(緑) が点灯していることを確認してください。

④ アンテナを垂直に立てる。



ご注意

アンテナが垂直に立っていないと、通信できないことがあります。

子機の設定

① ダイヤルボタンカバーを開ける。

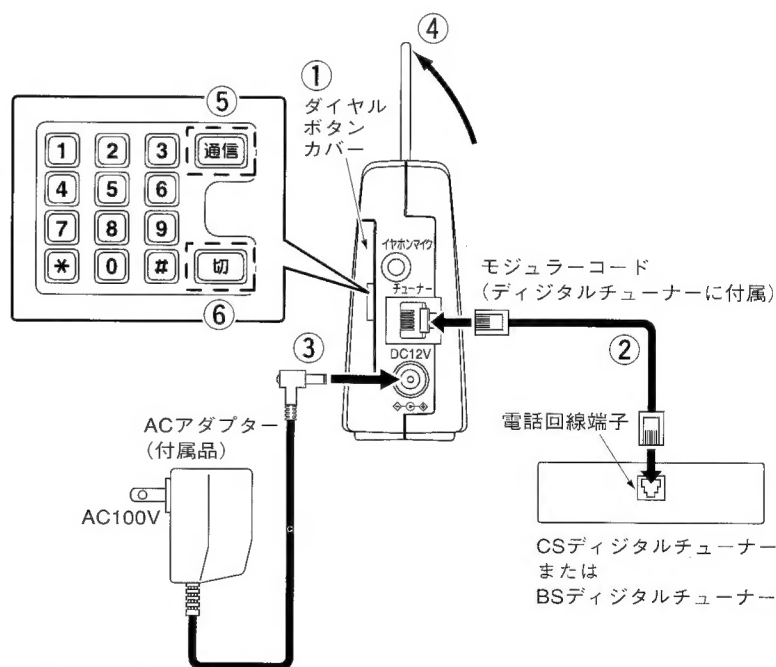
② デジタルチューナーと接続する。

- デジタルチューナーに付属のモジュラーコードで子機の「チューナー端子」とデジタルチューナーの電話回線端子を接続します。

③ ACアダプターを接続する。

- 「DC12V端子」に、付属のACアダプターを接続します。
- 「電源表示灯」(緑) が点灯していることを確認してください。

④ アンテナを垂直に立てる。



ご注意

アンテナが垂直に立っていないと、通信できないことがあります。

⑤ 通話 押す

- 「通信中表示灯」(黄)と「通信可表示灯」(赤)が点灯していることを確認してください。

「通信可表示灯」(赤)が点灯していないときは、子機と親機の位置を動かして、点灯する場所を選んでください。(通信可能距離は見通し距離で約40mです)

⑥ 切 押す

- 「通信中表示灯」(黄)と「通信可表示灯」(赤)が消灯します。

ご注意

通話が終了したら、必ず「切」ボタンを押して通話の終了処理をおこなってください。終了処理をしないと、デジタルチューナーの有料放送の料金管理や、モジュラー分配器に接続している電話機が使用できなくなります。

⑦ ダイヤルボタンカバーを閉める。

接続テスト

親機・子機の設定が終わったら、電話回線の接続テストをしてください。

- 接続テストは、デジタルチューナーの「電話回線テスト」、「導通確認」などの機能を使います。電話回線の接続と、設定が正しくおこなわれているかを確認してください。


詳しくは、ご使用のBSデジタルチューナー、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

BSデジタルチューナーBDT500の場合 (リモコンで操作します)


① BSデジタルチューナーの電源を入れる。

- 「はじめての設定」画面になっていることを確認してください。
- 「はじめての設定」画面になっていないときは、BSデジタルチューナーの取扱説明書にしたがって操作してください。


② で「電話回線設定」を選ぶ。

 押す。

③ で「ダイヤル方式」を選ぶ。


 押す。

④ で「10PPS」を選ぶ。

 押す。


ご使用の電話回線の種類に関係なく、必ず「10PPS」を選んでください。

⑤ で「電話回線テスト」を選ぶ。

 押す。

テストの結果、接続が正しければ

「電話回線が正常に接続されたことを確認しました。」と表示されます。

 押す。

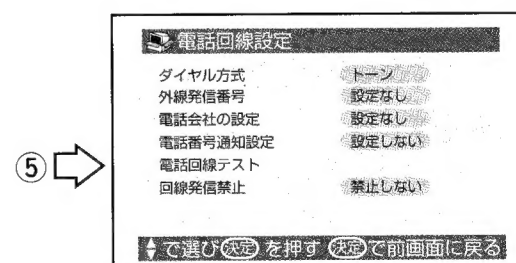
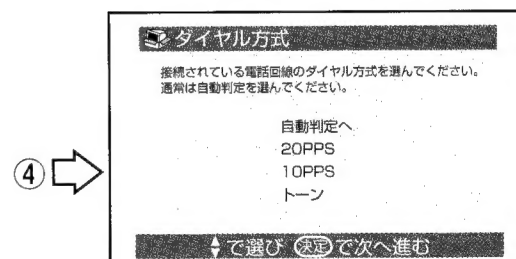
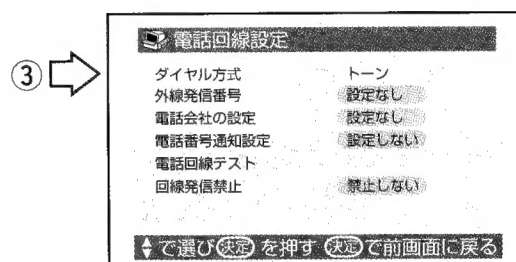
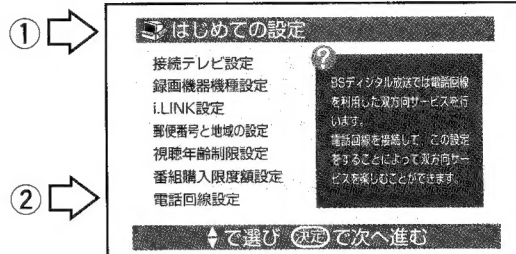
終了

 押す。 通常画面になります。

接続が正しくない場合

- 「ダイヤルトーンの検出ができませんでした。電話機コードが正しく接続されているか確認してください。」と表示されます。

- 「ダイヤルトーンは検出できましたが、ダイヤル方式の判定ができませんでした。詳しくは取扱説明書をご覧ください。」と表示されます。



p.5「親機の設定」、「子機の設定」およびBSデジタルチューナーの取扱説明書p.101～107「電話回線の設定」にしたがって再度確認してください。

BSデジタルチューナーの取扱説明書 p.101～102「ダイヤル方式の設定」にしたがって正しく設定してください。

電話機として使用する

子機のイヤホンマイク端子に、市販の携帯電話用イヤホンマイクを接続すると、簡易的なワイヤレス電話機として使用できます。

ご注意

発信専用ですから、電話をかけることはできますが、着信を受けることはできません。

子機の操作

① イヤホンマイクを接続する。

イヤホンマイク端子に、イヤホンマイクを差し込みます。

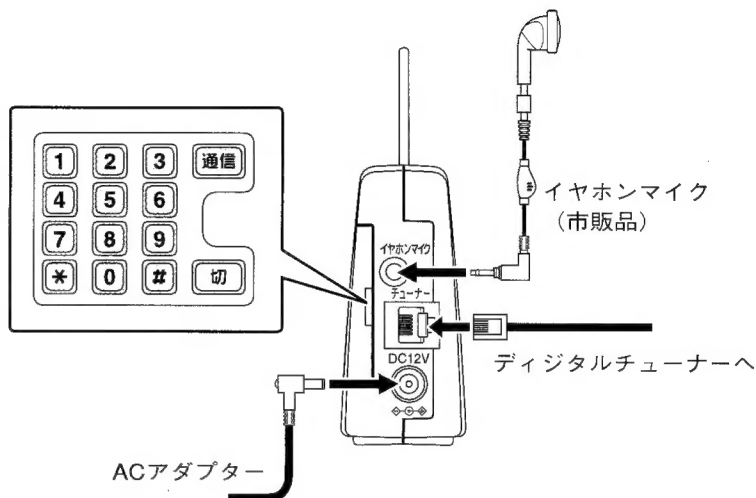
② ダイヤルボタンカバーを開ける。

③ 押す。

通信回線が確立(接続)されると、「通信可表示灯」(赤)と「通信中表示灯」(黄)が点灯します。

(ザーと聞こえていたノイズが聞こえなくなります。)

「通信可表示灯」(赤)が点灯していないときは、子機と親機の位置を動かして、点灯する場所を選んでください。



ご注意

イヤホンマイクは、3極ジャック用をお使いください。4極ジャック用は接続できません。

④ テンキーで電話番号をダイヤルする。


通常の電話と同じように、通話できます。

⑤ 通話が終わったら 押す。

「通信可表示灯」(赤)と「通信中表示灯」(黄)が消えていることを確認してください。

⑥ イヤホンマイクを取外す。

ご注意

- 通話が終了したら、必ず  ボタンを押して通話の終了処理をおこなってください。終了処理をしないと、デジタルチューナーの有料放送の料金管理や、モジュラー分配器に接続している電話機が使用できなくなります。
- 通話が終了したら、イヤホンマイクを必ず取外してください。イヤホンマイクから雑音が入り、通信が正常にできなくなることがあります。

⑦ ダイヤルボタンカバーを閉める。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
通信ができない	電波が届かない。 [「通信可表示灯」(赤)が点灯しない]	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナを垂直に立てる。 ●親機と子機の距離を縮める。(通信可能距離は見通し距離で約40mです) ●親機または子機を高い所に設置する。 ●親機と子機の間に金属製の障害物(扉・金属箔付の断熱材など)が無いようにする。
	親機と子機が逆になっている。	親機をモジュラーコンセントに、子機をデジタルチューナーに接続する。
	デジタルチューナーのダイヤル方式が間違っている。	デジタルチューナーの「ダイヤル方式」を「10PPS」に設定する。
	親機のダイヤル方式が間違っている。	ご使用の電話回線の種類に合わせて、ダイヤル方式選択スイッチを設定する。
	電話交換機を使っている。 (外線に電話するとき、「0」や「#」を) 押す必要がある。	デジタルチューナーの「外線発信番号の設定」で、外線発信番号「0」・「#」などを設定する。
	ターミナルアダプター(TA)を使っている。	ご使用のデジタルチューナーによっては、ターミナルアダプターに親機を接続して使用すると、通信ができなくなることがあります。詳しくはチューナーのメーカーにお問い合わせください。

規格表・付属品・保証書について

規格表 Specifications

MASPRO

項目 Items	規格
ダイヤル方式 Phone System	パルス回線/トーン回線 (通信速度: 2400bps)
通信可能距離 Communicable Distance	約40m (見通し距離)
電源 Power Requirements	AC100V 50・60Hz (付属ACアダプターを使用)
消費電力 Power Consumption	親機: 待機時 2.3W 通信時 2.6W 子機: 待機時 2.3W 通信時 3.3W
外観寸法 Dimensions	親機・子機とも 84 (H) × 185 (W) × 34 (D) mm [アンテナを垂直に立てたときの(H)は241mm]
質量(重量) Weight	親機・子機とも 約 200 g (ACアダプターを含まず)

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

モジュラーコード (1m) 1本
ACアダプター 2個

保証書について

- このワイヤレスユニットWU2Mには保証書がついています。保証書は購入店でお渡しいたします。必ずお受取りください。
- 万一故障したときは、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたします。保証書記載内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと無効となります。もし記入がないときは、すぐに購入店にお申出ください。

製品向上のため仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
=マスプロ電工=

本社〒470-0194(本社専用番号) 愛知県日進市浅田町
営業部 TEL名古屋(052)802-2244
技術相談 (052)805-3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖繩 (098) 854-2768 熊本 (096) 381-7626
鹿児島 (099) 226-9200 長崎 (095) 846-6872
宮崎 (0985) 25-3877 福岡(支) (092) 531-3861
北九州 (093) 941-4026

下関 (0832) 55-1130
徳山 (0834) 32-2954
広島 (082) 230-2351
松江 (0852) 21-5341
岡山 (086) 252-5800
松山 (089) 973-5656
高知 (088) 882-0991
高松 (087) 865-3666
姫路 (0792) 34-6669
神戸 (078) 843-3200
大阪(支) (06) 6635-2222
工事営業部 (06) 6632-1144
京都 (075) 341-0595
和歌山 (073) 473-8867

津 (059) 234-0261
岐阜 (058) 275-0805
名古屋(支) (052) 802-2233
工事営業部 (052) 804-6262
豊橋 (0532) 33-1500
静岡 (054) 283-2220
松本 (0263) 57-4625
福井 (0776) 23-8153
金沢 (076) 249-5301
新潟 (025) 287-3155

横浜 (045) 784-1422
渋谷(支) (03) 3409-5505
工事営業部 (03) 3499-5631
秋葉原 (03) 3255-7335
青戸 (03) 3695-1811
八王子 (0426) 37-1699
千葉 (043) 232-5335
さいたま (048) 663-8000
前橋 (027) 263-3767
水戸 (029) 248-3870
宇都宮 (028) 660-5008

郡山 (024) 952-0095
仙台 (022) 786-5060
盛岡 (019) 641-1681
秋田 (018) 862-7523
青森 (017) 742-4227
函館 (0138) 53-7355
札幌 (011) 782-0711
釧路 (0154) 23-8466
旭川 (0166) 25-3111
北見 (0157) 61-0480